



大内中だより

きつきの丘

Webページはこちら→

令和6年5月23日  
第8号



## 「勝破笑美戦」の運動会 大成功に終わりました

前日の影響で運動会準備が当日朝になりましたが、晴天のもとで予定どおりの大内中運動会が開催できました。また、保護者や地域の皆様に多数お越しいただき、生徒たちの奮闘ぶりを観ていただくことができました。改めて、学校と地域の結びつきの強さを感じた運動会でした。他校から異動した教職員は、保護者や地域の方の「観戦マナーの良さ」を賞賛していました。グラウンドでは、運動会テーマにふさわしい生徒の一生懸命な姿、各団の団結力が随所に見られ、最終種目が終わるまで、各団の順位が確定できない大接戦となりました。

これまで各団の力を鼓舞しリーダーシップを発揮してくれた3年生には感謝の言葉しかありません。また、1、2年生は、3年生の思いや願いをよく理解し、主体的に取り組んでいたと思います。大内中学校の伝統が、先輩から後輩へ引き継がれていく過程で、生徒同士の絆が一層強くなった運動会でした。学校ホームページにも運動会の様子を掲載しましたので、どうぞご覧ください。

〈運動会のめあて〉

- ・団の活動を通して、3年生がリーダーシップを発揮し、全校の団結力を高める。
- ・練習や競技、準備活動を通して、学級や学年の絆を深める。



青龍団



白虎団



朱雀団



玄武団



## 地区総体陸上競技大会の壮行会にて

「これを知る者は、これを好む者にしかず。これを好む者は、これを楽しむ者にしかず。」

これは『論語』の一節で、「何かを成そうという時、その事をよく知っているだけの人は、好きでやっている人になれない。でも、好きでやっている人も、楽しんでいる人にはなれない。」という意味です。

明日(23日)の陸上競技大会で望む結果を出そうとするのであれば、ミスせずに終わらせることを目指すのではなく、その競技を全力で楽しむことを目指してほしいと思います。スタート前には力を抜き、競技を楽しむ余裕をもって大会に臨んでください。このことは6月の地区総体にも共通することです。選手一人一人の「自分への挑戦」に期待しています。(校長あいさつより)

